

葛巻町高齢者RSウイルスワクチン予防接種費用助成

RSウイルスは、一般的には乳幼児の呼吸器感染症の原因として知られていますが、高齢者や基礎疾患のある成人についても、症状が重くなり肺炎を引き起こすこともあると報告されています。

葛巻町では、RSウイルス感染症の発症・重症化予防のために、RSウイルスワクチン接種にかかる費用の一部を助成します。

RSウイルスの症状

発熱・鼻汁・咳などの風邪症状が数日続きます。多くは軽症で回復しますが、重症化した場合は、細気管支炎・肺炎などを起こします。

助成対象者

次のいずれにも該当する方が、助成を受けることができます。

- ・葛巻町民で、接種時に65歳以上の方
- ・基礎疾患等のため、RSウイルス感染症の罹患後に重症化のおそれがあると医師に診断された方（診断書は不要）

接種・助成方法

ワクチンの種類	組換えRSウイルスワクチン 【ワクチン名】 ・アレックスビー（葛巻病院で接種可） ・アブリスボ
助成回数	5年に1回
助成額	・一般世帯：16,600円 ・生活保護世帯：全額
自己負担額	8,000円 ※葛巻病院で接種した場合
葛巻病院	・一般世帯：上記自己負担額を会計窓口にお支払いください。 （接種費用24,600円から助成額16,600円が控除されます。） ・生活保護世帯：接種前に必ず健康福祉課から補助券（無料券）を受け取り、葛巻病院へ提出してください。
町外医療機関	接種費用の全額を支払い、健康福祉課で申請手続きをしてください。 申請に必要なもの：領収書及び明細書（原本）、予診票の写し ※予診票の写しは、接種を受けた医療機関に申出てください。 【申請期限】令和9年4月5日（月）

○本助成事業のお問い合わせ先：健康福祉課（電話 0195-65-8991）

高齢者RSウイルスワクチン接種説明書

～必ずご確認ください～

○RSウイルス感染症とは

RSウイルス感染症は、RSウイルスにより引き起こされる呼吸器感染症です。

RSウイルス感染症は、一般的には軽症で回復しますが、高齢者、慢性の基礎疾患（喘息、COPD、心疾患など）、免疫機能が低下している人の場合、肺炎を引き起こすこともあります。

○RSウイルスワクチン

RSウイルスワクチンは、2種類の組換えワクチン（アレックスビー、アブリスボ）があり、いずれもRSウイルス感染症を予防するワクチンです。

○ワクチンの特徴

ワクチンの種類	アレックスビー ※葛巻病院で接種可	アブリスボ
ワクチンの添付文書		
接種方法・回数	筋肉内に1回接種	筋肉内に1回接種
有効性	添付文書では、接種後3回目のシーズン終了時の有効性が示されています。	添付文書では、接種後2回目の流行期までの有効性が示されています。
接種を受けることができない人	①明らかに発熱のある人（37.5℃以上） ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人 ③過去に、本ワクチンの成分によって、アナフィラキシーショックを起こしたことがある人 ※アナフィラキシーショックとは、接種後30分以内に顔が腫れる、全身にじんましんが出るなどのひどいアレルギー反応のことです。 ④その他、医師が不適当な状態と判断した人	
接種に注意が必要な人	①心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する人 ②予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた人及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある人 ③本ワクチンの成分に対してアレルギーを呈するおそれのある人 ④過去にけいれんの既往歴がある人 ⑤血小板減少症や凝固障害を有する人、抗凝固療法を施行している人 ⑥過去に免疫不全の診断がされている人及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる人 ⑦腎機能障害、肝機能障害を有する人	
同時接種	医師が必要と認めた場合には、他のワクチンと同時に接種することができます。	

○ワクチンの副反応

ワクチンの添付文書に記載されている重大な副反応（ショック、アナフィラキシー、ギランバレー症候群）以外の副反応は次のとおりです。

ワクチンの種類	アレックスビー	アブリスボ
副反応	疼痛、頭痛、筋肉痛、関節痛、疲労、紅斑、腫脹、発熱、過敏症（発疹等）、鼻漏、そう痒感、悪心、腹痛、リンパ節症、倦怠感、悪寒	疼痛、紅斑、腫脹、過敏症、発疹、蕁麻疹、頭痛、関節痛、疲労